

DxH900 における単球サイズ分布幅の検討 第5報

—MDW から得られたこと—

◎新邇 茂樹¹⁾、飛弾 由紀乃、下川 浩克¹⁾、外山 佳澄¹⁾、本城 直久¹⁾、山口 涼香¹⁾、高橋 和也¹⁾
医療法人 輝栄会 福岡輝栄会病院¹⁾

【はじめに】

昨年の本学会において、新型コロナウイルス感染症における MDW のデータについて報告した。当院で最初に経験した、陽性者は、MDW40.73 と異常に高い値を示し、予後は非常に悪い状態でした。2021 年 8 月より自治体の要請を受け HCU 病床を改造し、4 床のコロナ病棟を作り、軽症者の受け入れを開始し、ホテル療養、在宅療養された後 19 名の患者を受け入れた。

【方法】

当院、コロナ病床に入院された患者 19 名に対し調査を行った。新型コロナウイルス陽性となり、ホテル療養もしくは自宅で療養後の入院となるが、陽性確認から入院まで、平均 5.3 日、最短 1 日、最長 10 日であった。憎悪による転院 1 名、死亡退院 2 名であった。入院時と以後不定期に血液検査を行った。なお、MDW のカットオフ値は、20.5 (CHEST, 2017; 152: 518-526 より引用) とする。

【結果】

入院初日の MDW の平均値は 26.85 (最大値 38.42、最小値

20.81) 入院時の MDW は、全て陽性であった。重点病院へ転院となった患者の入院時の MDW は 32.51 (陽性確認 4 日目) であった。翌日の MDW は 30.8、翌々日の MDW は 28.98 となり症状増悪のため転院となった。入院療養日数には個人差があるものの、MDW の値は徐々に低下し、症状は軽快方向に向かい、退院されている。その時の MDW は、カットオフ値 20.5 を下回る患者も多かった。以前報告した、健康診断受信者の MDW 17.01 ± 1.5 まで下がった患者もみられた。

【まとめ】

新型コロナウイルス陽性患者の MDW の値を観察した。陽性確認後数日経過してからの MDW のデータであったが、陽性を示し、高い値ほど状態が悪くなる傾向であった。また、回復傾向にある患者の場合、MDW は徐々に低くなることから、患者状態の把握が、できないかと考える。

連絡先：092-681-3115